

「緑の学園」を開催

京都府学校農業クラブ連盟主催の「緑の学園」は、将来農業を志す高校生を対象に、実習等の体験を通じて農業に対する理解を深め、担い手としての意欲を高めることを目的に、夏期休暇を利用して開催されています。

7月29日、当センター担当の「畜産部門」には、府内5校から25名が参加しました。

生徒たちは、当センター職員から乳牛の体型審査や評価方法について説明を受けた後、4頭の順位付けを行う審査競技に取り組みました。

審査する生徒たちの眼差しは真剣そのもので、将来の畜産を支える担い手として大いに期待が持たれました。



牛の見方について講義



真剣な眼差しで審査する受講者

畜産センター